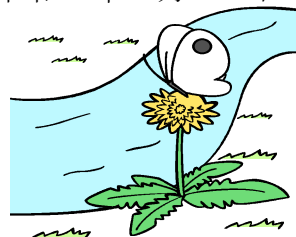


学校だより 潮鳴り No.1

令和5年4月17日

穀雨の季節となり、草花の芽も伸びつつあります。6日に始業式、7日に入学式を終え、令和5年度の大洋中学校がスタートしました。保護者の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

*詳しい学校の様子は、大洋中学校 HP をご覧ください。



1 令和5年度 始業式・式辞（4月6日）

皆さんおはようございます。今日は、令和5年度の始業式です。いよいよ今日から皆さんは、学年が1つ上がり、それぞれ2年生・3年生として活躍する、始まりの日です。そして、明日は、入学式です。大洋小学校から65名の新入生が入学します。どうぞ、皆さんがこれまでの先輩からしてもらったように、自分自身が良き先輩として暖かく歓迎し、お互いに充実した中学校の生活が送れるようにしていきましょう。さて、春休み前にあった、令和4年度修了式の話の少し、復習します。このような話をしたことを覚えていますか。「皆さんには、それぞれに魅力があります。自分たちの良さを出しながら、大洋中学校を作りあげていきましょう。そして、現在も進行中の生徒会活動、これを継続して深めていきましょう」という事です。実は、この「魅力」ですが、生徒の皆さんだけではなく、今、脇に並んでいる先生たち、皆さんの家族、近所の人、皆、全員がそうなんです。何かしら必ず持っています。「魅力」とは、具体的に話すと「人を引き付ける力」という事です。更に詳しく表現するならば、その人の長所、良い所です。「この人は、こんな良い所があるんだ」これが「魅力」です。この「魅力」、「長所」は誰でも持っています。そこをお互いに分かり合って伸ばしていくことが必要です。反対に「短所」について、大人も子供もみんな持っています。ですから、「長所」と「短所」は、誰でも持っていることになります。人間関係で悩むとき、自分自身や相手の「短所」が際立ちます。「なぜ?」「どうして?」と、自分や相手の「短所」を責めることがあります。そんな時は、逆の考え方をしましょう。自分や相手の良い所、「長所」「魅力」ですね。このことを最初にもってきて考えるようにしましょう。この考え方ひとつで、悪いことも良いことで帳消しになっていきます。

2 令和5年度 入学式・式辞（4月7日）

「ひかりふる 鹿島の海 青くて深い 揺り籠が みんなの夢を 育ててる」新入生の皆さん、この詩は何の詩でしょう?そうです。皆さんが卒業式で歌ってきた大洋小学校の校歌です。皆さんも、鹿島灘の海を見たことがあると思います。季節は、春です。春の海は太陽の光を返して、きらきらと輝いています。そして、皆さんの夢を育ててくれています。改めて、新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今日から皆さんは、銚田市立大洋中学校の一年生です。2年生・3年生の先輩方や先生たちが、皆さんの入学を楽しみに待っていました。これから一緒に学んでいきましょう。本日の入学式を迎えるに当たり、銚田市教育委員会教育長 安原 優 様、銚田市議会副議長 根崎 眞 様、多くの御来賓の方々にご臨席を賜り、心より感謝申し上げます。そして、保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。さて、新入生の皆さん、大洋中学校には、大きな目標があります。それは学校の目標として、生徒の皆さんにどのように成長してほしいかという願いを込めた目標です。「志をもち 自らの手で 未来を拓く生徒の育成」これが、大洋中学校の目標です。先ほどの、大洋小学校の校歌を思い出してください。「皆の夢を育てる」という表現がありました。志とは、皆さんの夢のことです。「その夢を、自分自身の手で拓いていく」という意味になります。ここで、大洋小学校の卒業式で、大川校長先生が話したことを思い出してください。フィギアスケートの羽生弓弦さんの話がありました。「夢に対して、報われない努力だったかもしれない。でも、精一杯出し切れた。無駄にはならなかった。」これは、「羽生選手が、目標としていた優勝という夢はかなわなかったけれど、自分自身で努力してきたことをすべて出し切ることができた。だから、後悔することなく次へ進むことができる。」という意味になります。新入生の皆さん、どうぞ、中学校の生活の中で、自分の夢・志をもち、自分の手で、未来を拓く生徒に成長していきましょう。保護者の皆様へのお願いががございます。小学生から中学生になる時期は、女子も男子も大きな変化・成長が見られます。自分自身の体や心の変化によって、悩んだりすることが増えていくことが予想されます。それに伴って、友人や先輩・後輩、保護者、教職員との人間関係にも悩みが出てくる場合があります。そのようなときはどうぞ、話をよく聞き、アドバイスをしてあげてください。そして、学校の方にもご相談ください。我々大人も、生徒の成長に合わせ、一緒に変化し、成長していきましょう。どうぞよろしく願いいたします。